「沖縄を元気にする農業プランド」 "農商工連携具現化プロジェクト"第2回 活動報告

日 時:平成22年8月28日(土) 9:00~12:00

会 場:沖縄市民会館 中ホール

参加者:15名

講 師:大塚 洋一郎 氏

(特定非営利活動法人 農商工連携サポートセンター代表理事)

コーディネーター:近藤 正隆 氏

(特定非営利活動法人ウヤギー沖縄 理事長)

平成22年8月28日(土)、沖縄市民会館中ホールにて"農商工連携具現化プロジェクト"の第2回を開催しました。プロジェクトは特定非営利活動法人 農商工連携サポートセンター代表理事 大塚洋一郎 氏を講師に迎え、これまでのセミナーに参加いただいた方の中から、農商工連携で具体的にブランド作りを考えている方で、大塚先生を中心とした計 4 日間のプロジェクトに参加できる方を対象としており、事前にアンケートなどで選出された15名の方に参加いただきました。

プロジェクト2回目の今回は、前回大塚氏から説明のあったSWOT分析を実際に行うことを目的としています。参加者は事前にマッチングされた5つのグループに分かれ、自らのグループについてのSWOT分析を行いました。SWOT分析は、連携を行うグループの様々な内部環境(強み:**S**trengths、弱み:**W**eaknesses)と外部環境(機会:**O**pportunities、脅威:**T**hreats)を洗い出し、評価することで、適切な事業運営につなげてゆくもので、参加者は模造紙の上に表を作成し、付箋を貼り付け、議論しながら作業を行いました。







SWOT分析と発表の様子

セミナーの最後に、参加者は各自のグループで行ったSWOT分析を発表しました。初めての作業にもかかわらず、大塚氏の高評価を得るグループもあり、参加者は今後のプロジェクト進行へ向けて決意を新たにセミナーは終了しました。